

コース概要 情報セキュリティ研修

個人情報保護実践コース

目的	個人情報漏えい事件・事故が深刻な社会問題となっています。このため、信頼される個人情報保護の実現が社会的責任として、職員の一人ひとりに求められています。このため個人情報保護の重要性と、職場での効果的な対策について学習します。
前提知識	「個人情報保護一般コース」を受講された方、もしくは同等の知識を有する方
学習時間	約2-5時間程度

学習内容	第1章 個人情報保護の重要性と求められる対応 1.1 個人情報の定義と個人の権利 1.2 個人情報漏えい事件・事故とリスク 1.3 個人情報取り扱いにおける問題と対策 1.4 OECD8原則 1.5 組織・団体が遵守すべき法制度 参考 プライバシーマーク制度 1.6 個人情報保護関連の法律 <第1章 確認テスト>	第2章 個人情報を適切に取り扱うための対策方法 2.1 個人情報を適切に保護するための対策 2.2 個人情報の調査とリスク管理 2.3 個人情報取り扱い業務の実施時における対応 2.4 個人情報保護対策の評価と改善 2.5 漏えいさせた本人が負うリスクと社会的責任 <第2章 確認テスト> <総合テスト>
	平成26年度 より一部刷新	